

## モンゴル

2010年上半年、特に第2四半期において、モンゴル経済には、世界経済金融危機の衝撃からの確かな回復の動きが見られた。GDPと鉱工業生産額は増加し、貿易収支及び財政収支の赤字は縮小し、通貨トゥグルグは増価している。

新たな鉱山の大規模開発プロジェクトは進行中である。オユ・トルゴイの銅・金鉱の全面的な建設はスケジュールどおりに進展しており、2012年第4四半期の操業開始を予定している。

しかし一方、インフレーションと失業者数は同時に拡大しており、経済はスタグフレーションの傾向を見せている。さらに厳冬による家畜の大量死亡は、貧困の拡大や人々の都市部への移住などの社会問題の深刻化を招き、力強い経済回復の見通しを妨げる可能性がある。

### マクロ経済指標

2010年上半年の実質GDPは前年同期比5%の成長を記録した。また第1四半期は同7.6%、第2四半期は同3.4%であった。産業別では鉱工業とサービス業の伸びが、農業の減少を補って成長を支えた。厳冬による家畜の大量死亡により、農業部門の付加価値額は前年同期比30.7%減となっている。

消費者物価指数(CPI)を基準としたインフレ率は、2010年3月は前年同期比8.5%、6月は同11.4%であった。上半期においてCPIは全ての品目で上昇しており、最も上昇率が高かったのは、物価指数のウェイトの39.7%を占める食料で、前年同期比14.9%であった。

6月末の通貨トゥグルグの対米ドル為替レートは1ドル=1,380トゥグルグで、前年同期比3.4%の増価となった。また、6月末においてトゥグルグは、中国人民元に対しては前年同期比3.2%増価したが、ロシアルーブルに対しては同3.8%減価した。

製造業及び建設業の停滞により失業者数は引き続き高い水準にあり、6月末の登録失業者数は39,900人で、前年末の38,100人から増加している。また失業者の51.7%が女性であった。

財政収支は上半期に1,680億トゥグルグの赤字を記録した。これは前年同期を36%下回っている。主要輸出品目の価格の回復によって、財政収入は前年同期を50%上回ったが、財政支出も前年同期を29.4%上回った。支出の増加は

主に、補助金・給付金、財・サービスの購入などの増大によるものである。一方、投資支出は上半期に前年同期比57%増で、このうち国内の財源によるものは同71.4%の増加であったが、海外からの財源によるものは同87.4%の減少となっている。

6月末の外貨準備額は12億ドルで、前年同期を5.8億ドル上回った。これはモンゴルの輸入の5.9か月分に相当している。

### 産業部門と外国貿易

2010年上半年の鉱工業生産額は前年同期比12.4%増であった。このうち、鉱業は前年同期比9.5%増、製造業は同22%増、エネルギー・水供給部門は同5.9%増であった。

上半期のモンゴルの貿易総額は引き続き回復し27億ドルとなり、前年同期を61%上回った。輸出は前年同期比71.5%増、輸入は同51.9%増となった。輸出の伸びが輸入を上回ったため、上半期の貿易収支の赤字額は4,800万ドルで、前年同期の1億3,000万ドルから縮小した。上半期の輸出先は53か国、輸入先は109か国であった。中国への輸出は全体の84.3%を占めた。一方、ロシアからの輸入は全体の37.5%、中国からの輸入は同じく26.8%を占めた。

活発な輸出入に支えられて、上半期には鉄道貨物輸送量は前年同期比17.8%増加した。一方で通過貨物の輸送量は前年同期から2.2%減少している。これはモンゴルの鉄道の輸送能力の限界を示している可能性がある。

### 農業部門

厳冬によって牧畜業は大きな打撃を受けた。上半期の成畜死亡頭数は970万頭で、これは年初の登録数の22.1%にあたる。モンゴルの歴史上、最悪の被害となった。いくつかの地域では被害頭数は全家畜の45.4%に達した。死亡した家畜の約半分はヤギで、被害は480万頭となった。上半期に1,020万頭のメスが出産した。仔の生存率は71.1%で、頭数は730万頭であった。これは前年同期を46.6%下回る数である。

7月1日時点の耕作面積は31万ヘクタールで、前年同期よりも11.4%拡大している。特に、飼料作物の作付は前年同期の4倍となっており、この他では、野菜は前年同期比7.3%増、穀物は同2.8%増、ジャガイモは同0.8%増となった。

(ERINA調査研究部研究主任 Sh. エンクバヤル)

|                    | 2005年  | 2006年 | 2007年 | 2008年 | 2009年 | 2010年1-6月 | 2010年1Q | 2Q    | 2010年4月 | 5月    | 6月    |
|--------------------|--------|-------|-------|-------|-------|-----------|---------|-------|---------|-------|-------|
| 実質GDP成長率(対前年同期比:%) | 7.3    | 8.6   | 10.2  | 8.9   | ▲1.6  | 5.0       | 7.6     | 3.4   | -       | -     | -     |
| 鉱工業生産額(対前年同期比:%)   | ▲4.2   | 9.1   | 9.7   | 2.8   | ▲3.3  | 12.4      | 13.4    | 15.0  | 15.7    | 13.0  | 16.4  |
| 消費者物価上昇率(対前年同期比:%) | 9.5    | 6.0   | 15.1  | 22.1  | 4.2   | 11.4      | 8.5     | 11.4  | 8.3     | 11.6  | 11.4  |
| 登録失業者(千人)          | 32.9   | 32.9  | 29.9  | 29.8  | 38.1  | 39.9      | 37.1    | 39.9  | 38.1    | 38.7  | 39.9  |
| 対ドル為替レート(トゥグルグ)    | 1,221  | 1,165 | 1,170 | 1,268 | 1,443 | 1,411     | 1,437   | 1,384 | 1,384   | 1,387 | 1,380 |
| 貿易収支(百万USドル)       | ▲113   | 107   | ▲114  | ▲710  | ▲229  | ▲48       | ▲78     | 31    | ▲15     | 33    | 13    |
| 輸出(百万USドル)         | 1,064  | 1,542 | 1,948 | 2,535 | 1,903 | 1,309     | 499     | 810   | 230     | 262   | 319   |
| 輸入(百万USドル)         | 1,177  | 1,435 | 2,062 | 3,245 | 2,131 | 1,356     | 577     | 779   | 245     | 227   | 306   |
| 国家財政収支(十億トゥグルグ)    | 73     | 123   | 133   | ▲306  | ▲329  | ▲168      | ▲109    | ▲58   | ▲81     | 20    | 2     |
| 国内貨物輸送(百万トンキロ)     | 10,268 | 9,693 | 9,030 | 9,051 | 8,981 | 4,932     | 2,952   | 2,734 | -       | -     | -     |
| 国内鉄道貨物輸送(百万トンキロ)   | 9,948  | 9,226 | 8,361 | 8,261 | 7,817 | 4,385     | 2,056   | 2,329 | 743     | 817   | 769   |
| 成畜死亡数(千頭)          | 677    | 476   | 294   | 1,641 | 1,733 | 9,727     | 6,311   | 3,416 | 1,832   | 679   | 906   |

(注) 消費者物価上昇率、登録失業者数、為替レートは期末値。

(出所) モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号ほか